



自然と人間社会が共生する只見町

議会だより

No.184

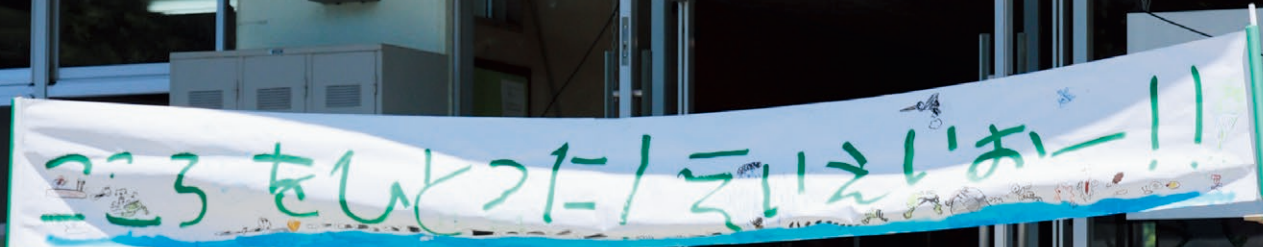
令和8年7月10日発行

2026 JULY



只見町認定こども園

ふなのもりこども園



ふなのもりこども園 運動フェスティバル

(表紙の説明は12ページへ)

只見町の未来を考える！令和8年6月会議 … 2～5

只見小学生が議会傍聴 …………… 6～8

9名が町政を問う！一般質問 …………… 13～22

只見町議会中継は、只見町議会
ホームページからも視聴できます。
議会中継へ➡



のための予算を可決!

(千円未満切捨て)

観光開発審議会委員
報酬・旅費 (委員10名3回分)

29万7千円

町唯一の天然温泉の
今後は

6月定例会の中で示された事業をピックアップしてお知らせします。八十里越道路の開通により、只見町の観光には大きな変化が見込まれています。只見線を活用したインバウンド誘客にも大きな可能性があります。また可能性を感じさせる新しい事業には期待すればこそその慎重な意見も多く出されました。私たちがこれからも豪雪地帯に住み続けるための予算も可決しました。詳しくご紹介します。

問 観光開発審議会の委員に湯ら里関係者は選定されるのか。

昨年9月には源泉採掘に対して答申が出されたが、今回の審議会は季の郷湯ら里のあり方(運営や施設全般)を再検討する。選定された委員は町からの相談(諮問)に対して調査結果をまとめ、提言(答申)をおこなう。

答 現在選定中であるが選定する予定はない。

湯ら里の源泉が枯れる可能性もあると聞いたので心配はしています。只見町唯一の温泉だから、赤字を解消してなんとか存続して欲しいですね。
(朝日地区50代男性)

町民の声

克雪対策事業補助金

285万円

48件の申請があり不足分を補正。
総額で1,285万円となる。

町民の声

制度は良い。現在一回のみだが、次の塗装時も補助が出ると大変助かる。今は、母屋だけだが車庫も補助があれば非常に助かる。



八久保国夫さん

新しい交流と生活

台湾観光物産イベント参加に伴う 職員派遣旅費等として

95万円

町民
の声

加藤三紀子さん



問 台湾の観光物産イベントに職員を派遣する目的は。

答 雪を活用した観光ニーズ調査を行い、今後の観光商品開発につなげるため。

9月に台北で開催される県主催の観光イベントに職員3名を派遣。JR只見線をPRし、台湾からの誘客と会津川口駅から只見駅間の利用促進を目指す。

只見の雪景色は素晴らしく、移住してからその魅力を日々感じています。だからこそ、只見線の運休で多くの人に見てもらえない現状は残念です。魅力発信をさらに強めてほしいです。

軽自動車の環境性能割、 廃止される

環境性能割とは令和元年10月に消費税増税と自動車取得税廃止に伴い導入された税制だが、制度が複雑でわかりにくい、消費税との二重課税に対する強い批判があった。また物価高騰対策の側面もあり令和8年3月末で廃止された。

環境性能割の廃止により軽自動車の購入費
用が安くなるメリットはあるものの、環境性能割は地方税のため歳入の減収にもなることはデメリットとも言える。

なお、令和10年5月1日からは電気自動車とプラグインハイブリッド車に自動車重量税の特例加算として車検時に新たな税を徴収する仕組みが導入される。



小水力発電事業評価調査委託料 2015万円

水資源を活かした小水力発電事業の事業性調査費を含む補正予算が可決しました。発電量や採算性、環境への影響などを調査し、事業化の可能性を検討します。

小水力発電の可能性を調査

再生可能エネルギーの地産地消を進め、売電収益による地域財源の確保や災害時にも活用できる分散型電源の整備を目指し、小規模水力発電の事業性評価調査を実施する。地域資源を組み合わせた「自然首都・只見」の地域ブランドを強化するものである。

小水力発電事業の 可能性に向けて動き出す

質疑

問 今回の小水力発電調査の背景は。

答 県の調査や専門家による再評価で、町内の普通河川に50kW規模の発電可能性が示されたためである。国の補助金（上限2,000万円、補助率10分の10）を活用し、

余名沢を対象に地形・流量・環境調査、事業性評価、基本設計などを行う。

問 なぜ余名沢を選んだのか。



答 普通河川で水利権調整が不要であることに加え、災害時の避難所となる「季の郷湯ら里」に近く、非常時の電源確保につながるためである。

問 過去の小水力発電事業が進まなかった理由は。

過去の小水力発電事業が進まなかった理由は。

討論

答 水利条件の変更リスクや維持管理の課題が大きく、事業継続が困難と判断したためである。今回は普通河川を対象とし、リスクの少ない形で可能性を検証する。

【賛成】

・鈴木 可能性を確認するための調査は必要。

・中野 事業化の可否を判断するための調査である。

・菅家 議員なら全てに反対するのではなく、予算の修正案を提出すべき。

・矢沢 判断材料を得るため調査に賛成。

【反対】

・小沼 余名沢は流量不足で調査対象とし

採決

【賛成】 6名

中野、鈴木、矢沢、目黒、菅家、平山

【反対】 5名

山岸、酒井、小沼、齋藤、角田



特集

国民健康保険税を わかりやすく解説！

6月会議は国保議会とも呼ばれ、国民健康保険税率が決まります。今年の税率は昨年度から据え置きとなりました。

税率は様々な要素を加味して決められている。加入人数・世帯の増減、加入者の前年度の総所得、県内同一税率に向けての激変緩和のための基金繰入額等。今年から新たな項目として「子ども子育て支援分」が追加された。

年齢による国民健康保険制度の推移



納める税額は、おおよそ所得の12%前後に

	所得割(税率)	均等割(円)	平等割(円) (世帯主のみ)
医療分(0歳～74歳)	6.35%	26,000円	16,000円
後期高齢者支援分(0歳～74歳)	2.44%	10,000円	6,100円
介護分(40歳～64歳)(65歳からは年金天引き)	1.93%	11,200円	5,600円
子ども子育て支援分(18歳～)	0.31%	1,300円	800円
合 計	11.03%	48,500円	28,500円

例) 所得300万円の人の場合、300万円－43万円(基礎控除)＝257万円
 $257万円 \times 11\% + 48,500円 + 28,500円 = 359,700円$ (年額)となります。

条例改正 賛成10 反対1(山岸)

反対討論趣旨：医療保険は本来、病気や怪我などを想定している。その保険税に子育て財源を上乗せすることは制度の理念を弱めるものになる。国の財政縮小を理由とした制度改正が、実質的に町民への過度な負担の押し付けになっている手法を容認すべきではない。

のメッセージ



名が議会を傍聴しました～

八十里越えがかいってうして、町のデモ、リット
おメリットを理由に意見を出しているのがすごい。
年間定員がくがけろろちめなのがいきまなのか
分かんないけどすごい。
道でかいってうされてみんなのことをかんがえ
てかい、することがいいかんがえたよあと
思った。
60分を何回もつづけたらほんとたいへんそ
う。
本当にありがとうございました。

八十里越や只見線の予算にも注目して見てくれましたね。議会では町の今とこれからを考えて話し合っています。

日外時間分議会しているのが知り
たいです。
なんでそんなに質問が、出てくるのか、不
思議でした。
むずかしい言葉ばかりでした。
1年に何回やるか、知りたいです。
議員は、どうやってきめているのか
知りたいです。
なんで、〇番〇〇くんというのか知りた
いです。
議会を見せていただきありがとうございます。

議員は発言するときに番号と名前を伝えてから話す決まりがあります。議会のルールに関心を持ってくれたのですね。

議会には議長と議員しかいない
と思っただけに、ほかにもいろいろな
人がいてびっくりしました。
なんで議員に番号をつけるのです
か？自転車が、ぼどうをはして
は、いけないなら、ぼうはんカメラを
つけて、モカやらないと思うので、自転
車もある人も気を付けてぼどうをはし
てもいいということにすれば、い
つがもっとへると思います。

議員だけでなく町長や職員もいることによく気づきましたね。それぞれ役割を持って町のことを話し合っています。

只見小学校5・6年生15名の皆さんが、本会議（一般質問）の傍聴に訪れました。
少し緊張した表情で議場に入り、静かに真剣に耳を傾ける姿に、いつもの議場に新鮮な空気を運んでくれました。
今回の一般質問は、「八十里越道路」や「JR只見線」など、子どもたちにとって身近な内容でした。寄せられた感想からは、一人一人が感じたことや疑問を自分の言葉で丁寧に表現されていました。子どもたちから寄せられた感想や疑問を大切にしながら、これからもより身近で開かれた議会づくりに取り組んでまいります。



子どもたちから

～只見小学校5・6年生15

自分が思ったより人がいっぱいですごく長い時間話していてすごいい었습니다。そして、よく長い時間気が変にならななと思いました。一人で、1時間しゃべっていてすごいい었습니다。そして、しゃべってない人は何をしているのかきになりました。じやって議長をさめているのかきになりました。さうごいよく議会の人たちがいろんなことを言っていてすごいい었습니다。

長い時間よく見ていましたね。質問は一人ですが、ほかの議員も一緒に町の課題について考えています。

60分は話し合うのがすごいです。
いつまで続けるのが知りたいです。
議長はじやってきまのかきいいます。
八十里と只見線のことを知りました。
とくに、1935円つづいていのかきいいます。

60分の議論や只見線の予算など、細かいところまでよく気づきましたね。議長は議員の中から選ばれます。

議会を見学してみてもうたさんの課題に八十里と只見線という長い時間の車やバスでたさん言っていてすごいい었습니다。とくに、只見線の只見駅と味からという内容と八十里開通においてという言葉はおおにさりました。
質問です。議長はじやって決めるのですか。また、議員はじやって決めるのですか。きかめて見学に行ってきたのですがみなさんが真剣に聞いておられました。
見学させてくれてありがとうございます。

議員は選挙で選ばれます。真剣に議会を見て、憧れを感じてくれたことに励まされました。

最初は議会に行き分たことは三つあります。
一つ目は、17のしつちに60分ちかく時間をはかりつづけるのはすごいい었습니다。
二つ目は、言われない議員の人ばかりはいないんですか。
三つ目は、じやって議員をさめたりしてりうんですか。また議長もじやってさめたりうんですか。

議員は選挙で選ばれ、議長は議員の中から決まります。議会の仕組みをしっかり考えてくれたのですね。

議会に行き分たことは、た日時間くらい分けておこなっていることです。
言議会に行き分たきも人があります。じやってうらい人になれるんですか。
二つ目は、むらちてゆたかだと云えるのですか。
三つ目は、なせ六十分以上やるひつふがあるのですか。

たくさん疑問を持ってくれましたね。一般質問は町をよりよくするため、一人60分で行われています。

自転車のルールがきつと厳しいこと、てんてんたし自転車のルールを自分も見直さと思いました。そして、八十里が開通したら人の命が少く目かきだと思いました。そして、只見町は数少のイエスコエコパークなのでききいいます。只見町はとれりうが少くもはにしたりとれりう場所がはしいと思いました。そして交通や防犯カメラ設置もしてはよき味です。ききいいます。そして、これからは只見町がどのように変わっていくのかとてききいいます。

観光や交通など幅広い視点で考えてくれましたね。只見町の未来を考えてくれていることが伝わってきました。

町議会を見学して、分かったことや思ったことは、
60分という時間の中で八十里越道路の開通に
ついて、青さ、ふ、只見線についていろいろと
話していただくことができました。そして只見町の言葉、
役場の課長さんと議員さんで話し合。ていたことが
分かりました。議会について知らなかったことを知る
ことができて、良かったです。
議長さんや議員さんは、どうやって決めて
いるのかを知りたいです!!
見学させていただき、ありがとうございました。

役場と議会にそれぞれ役割があることによく気がつきましたね。町のためにみんなで力を合わせています。

只見町の議会が、町下で行っているのが、分かりました。1時間と、ながいな〜」と思いました。只見のことをたくさんしゃべっていて、う〜な〜と思いました。

議場の場所を知ってもらえましたね。議会ではみんなが安心して暮らせるよう大切なことを話し合っています。

あの、話し合う時間が一時間で休み無しで話し合っていてびっくりしました。
一時間と言う中で皆さんの課題を最終的に、
時間内に話し終わっていくすごかったです。
もう少し、八十里開通にむけて、を知りたいです。
質問

話す課題が多い理由は？
議会が終わるのはいつですか？
人数が少なかった。
今日は、見学させていただきありがとうございました。

八十里越道路に深く関心を持ってくださいましたね。議会では町の暮らしやこれからについて話し合っています。

八十里の開通についてのメリットデメリットや不足している部分の対応など、細かい分野に分けられて話し合っているのがとてもすごいと思いました。
特に印象に残ったのは、ふのことについてどう思っているかなど、言葉の合わせ合いがとまどい続いていたのが印象に残りました。
質問です。議員さんで話している人以外の人は何をしているのかを知りたいです。
きょうな体験ができて、とても良かったです。ありがとうございました。

質問だけでなく周りの様子までよく見ていましたね。議場ではそれぞれ役割を持って議会を進めています。

1時間で現在のところ今後のことについて、そのメリットデメリットを細かく話していてすごかったです。只見駅を利用する人が年々減っていることを知りました。!!

質問

○議員はどうやって決めてる人ですか？
○一番優先してる課題はなんですか？
○八十里道路を造ろうとした目的は、なんですか？
いる人などを知れました。ありがとうございました。

質問内容をしっかり聞いていましたね。八十里越道路は暮らしや災害時にも大切な道として期待されています。

議会を見た瞬間、開いて、思った事は、只見町の言葉、
を、細かく話し合っている、と、お話を聞いて、
い、か、わ、か、り、た、思、い、ま、し、た、な、と、思、い、ま、し、た、
60分という長い
時間、何人もやっているのが、や、こ、い、て、食、包、き、な、い、の、
かな、？、と、思、い、ま、し、た、
八十里道路の開通によ
て、病院が近くなって、もし救急搬送され
た時に、とても便利になって、いいな、と、思、い、ま、し、た、
質問、な、ら、ば、八十里道路に、たくさん、の、雪、
が、ふ、る、だ、と、その、長い、道路、に、除、雪、車、は、お、
る、の、で、す、か、？

八十里越道路は冬季間の除雪も考えながら整備が進められています。これからも只見町の動きに関心を持ってください。

只見線、

維持管理費用の負担増へ

只見線の県管理区間（会津川口～只見）の維持管理費について、県、市町村間の負担割合の見直し協議について説明がありました。

現負担割合が本年度末で終了となり、次年度以降の協議が進められた。現在、只見町は年間で1935万円を負担しているが、来年度からは2787万円、851万円の増となる説明があった。

質疑

Q 令和6年度の協議では、只見町の負担額は3800万円と記載がある。約1000万円もの負担が軽減できたのか。

A 会津17市町村で粘り強く交渉をし、軽減できた。

Q 当然ながら沿線自治体では只見町の負担割合が一番多い。会津若松～会津川口間は1日6本だが会津川口～只見間は1日3本だ。ダイヤについての考えは。

A ダイヤについてはJR側とも協議している。第八橋梁、叶津鉄橋など魅力的なビューポイントもある。PRを行い誘客に向けて努力したい。



町村議会議員大会が開催

- 1、八十里越開通に向けた
周辺道路整備の促進
- 2、へき地診療所の常勤医師の確保を

7月3日に第77回南会津地方町村議会議員大会が季の郷湯ら里で開催されました。南会津郡の議会議員が一同に集まり、国会議員、県議会議員等が来賓で招かれる中、町村振興対策に関する要望10件を決定しました。（以下只見町分2件を抜粋）



議会を代表し要望する角田議員

●認定こども園・小学校統合 整備計画の理解と意見の反映を

認定こども園の新たな施設整備に向け、保護者や地域の方々との意見交換会の経過を踏まえた「只見町幼保連携型認定こども園整備基本計画」についての進捗状況の説明を受けた。併せて今後の小学校統合計画は、学校づくり委員会等での審議を踏まえ、認定こども園整備と並行しながら進める方針であるが、両整備計画についての進め方等について保護者、町民の共通理解を深めるよう求めた。

「幼小中連携の教育環境整備」として環境を整えることが重要との提言もあり、今後の具体的な整備計画づくりの進捗においては、関係者等の意見の反映に充分努めるよう意見を付した。

只見町教育施設整備事業として、幼児期から中学校までを見通した連携教育が実現でき



町民の声を反映した教育環境整備を

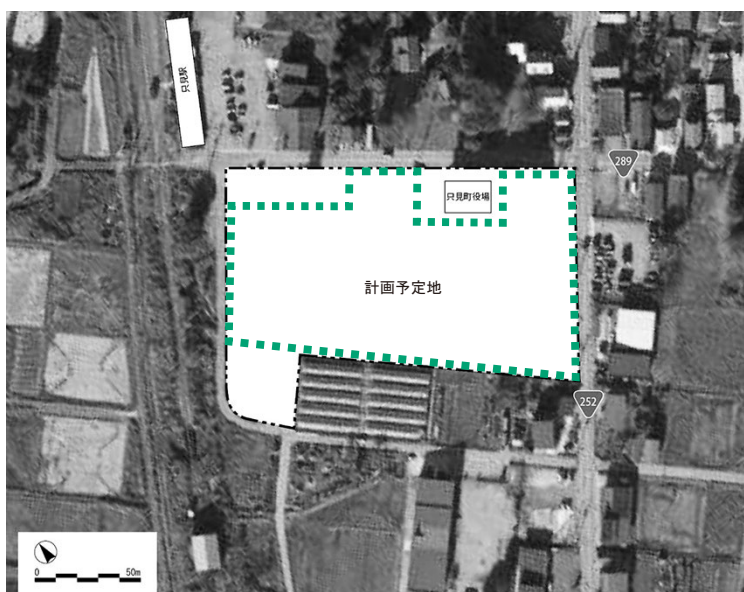
●国道289号八十里越 開通迫る

国道289号八十里越道路は令和9年度夏頃には暫定開通予定。また、今年6月13日には2030年に通常通行との発表があった。

待ちに待った道路が出来ることは新たな人の流れからの交流も生まれてくる。一方、通過点にならないよう目的地として町に来てもらえるような取り組みも必要である。

町の重要な政策の一つでもある駅前複合施設建設は受け入れ体制作りばかりではなく、町民の生活の施設でもあることから早急な施設整備のスケジュールを示すよう求めた。ま

た、人の流れ、交通量の増加に伴い、事件事故が増えることも予想されるため、担当課には防犯カメラ等の設置箇所を順次増設していくよう求めた。



明確な整備計画を

●新体制でのスタート

議会だより183号は3月会議の内容を中心に令和8年度予算、議員定数削減、教育の郷構想など今後の只見町のとって重要な話題をいかにしてわかりやすく伝えるかに心砕く編集工程であった。

4月20日の臨時議会から新体制による広報広聴委員会が発足した。

広報誌の編集プロセスはこれまで培われてきた編集ノウハウを継承し、編集要項をよりどころとした方針とすることを確認した。また新たに編集委員となった議員もいるため、会議録センター(埼玉県)による編集クリニックも受講する。

新たな取り組みとして、記事作成にあたってはAIツール活用の研究を推進することを確認した。AIツールの活用により誤字脱字が軽減されるほか、事実に基づいたより客観的な記事作成が期待できる。テクノロジーを適切に使いながら、住民により伝わりやすい紙面づくりを心がける。

●只見出張所旧庁舎解体工事

4,726万円

南会津地方広域市町村圏組合は2月27日定例会・5月29日臨時会が開会された。

令和8年度一般会計の只見町の負担額は3億5,412万円の前年比1,189万円の増。主な事業は、小型ポンプ積載多機能自動車入替、指令システム機能維持更新委託料などである。

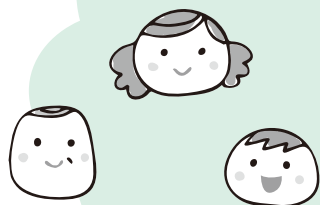
令和7年の只見町内における火災・救急・救助出場は火災1件、救急280件、救助6件、消防防災ヘリ2件、救急の朝日診療所への搬送19人。



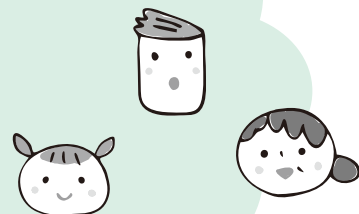
一般会計補正予算で只見町は496万円の減額と環境衛生事業特別会計補正予算で只見町の負担金は234万円の減額となった。また、5月臨時会の補正予算で高規格救急自動車(更新)と下郷出張所仮庁舎整備工事費の減額により只見町の負担金は328万円の減

環境衛生事業特別会計予算の只見町負担額は1億8,631万円で前年比1,130万円の増額。主な事業は、東部・西部クリーンセンター施設修繕工事と東部・西部衛生センターの修繕工事などである。





町民の声



町のこと、議会のことについて想いを寄せていただきました。

湯ら里の魅力をもう一步前へ

季の郷湯ら里の経営赤字が大変といつも話題になりますが、友人や親戚からは朝食（特に生搾りトマトジュース）がおいしいと評判で、他の旅館・民宿より湯ら里に泊まりたいと言われます。前庭や広い駐車場がきれいに管理されて施設の外観もとても素敵だと思います。

ただ、和室にしか泊まったことがありませんが、内装が古い感じがして残念でした。高齢者はベッドでないと大変なので、毎年数室ずつでも改装して洋室を増やしたら良いと思います。人を集める施設は部分的なりリニューアルを継続して、いつ

もどこか目新しいものがあるとういうふうにするとう良いと聞きます。また、只見町観光公社が、湯ら里に宿泊してブナ林を楽しむツアーを組んだり、広い前庭や大きな会議室を利用して野外音楽イベントや寄席などをもつと開催したり、駅前の只見線広場で開催しているイベントの一部を開催したりできないものでしょうか？

（70代男性）

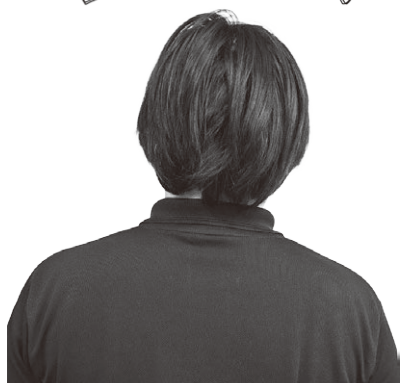


若者の新提案

私は只見町にUターンして5年目になりました。自然豊かで魅力ある町ですが、雪が多く気候に左右されるため、仕事の選択肢では都会に及ばない部分もあると感じています。そんな中、私自身ゲームが趣味なこともあり、天候に影響されない「ゲームや漫画が好きなイ

ンドア層」を呼び込む町づくりを考えました。例えば年間を通じたゲームイベントを開催し、県内で活躍するプロゲーマーを招くことで若い世代を集め、将来的には移住促進や地域の活性化につながる新たな視点による町づくりを願っています。

（20代男性）



表紙の 写真に想う

ぶなのもりこども園で運動フェスティバルが開催されました。

園庭をビオトープに見立て、子ども達はカエルや虫になりきって競技に挑戦しました。写真の進行係は台詞も自分で考え、楽しんでケロ！とアピールします。

町はこども園の建替を検討中。新しいこども園を楽しむにしてくロ！



各議員のところにQRコードを付けてみました。

一般質問の様子が見れます。
ぜひ見てね！

*注 2名が一緒に録画動画になっています。



ブナりん

一般質問者席

一般質問

- **小沼 信孝**14
八十里越開通をどのように捉えるか
- **矢沢 明伸**15
集落の水路等の維持対策は
- **菅家 忠**16
選択肢のある教育環境を
- **平山真恵美**17
教育環境整備の根本は
- **鈴木 好行**18
子どものあそび場の整備計画は
- **角田 誠**19
八十里越開通に向けた町の取組は
- **酒井 右一**20
朝日診療所の今後は
- **目黒 道人**21
駅前複合施設、内容の再検討を
- **齋藤 猛**22
湯ら里の経営改善と説明責任は

一般質問とは

議員が行政全般(役場の仕事全般)に対して、方針を問い、政策の提言などを行なうことです。

町政を問う

町を想い9名が

八十里越開通を どのように捉えるか

答 命の道として期待



お ぬま のぶ たか
小沼 信孝 議員

問

開通に期待するものは何か。

答

最も期待されるのは救急救命体制の向上と考える。現在、救急患者は会津の医療機関まで搬送されている。開通後は三条市にある県央基幹病院に搬送、時間が大幅に短縮。まさに「町民を救う命の道」である。

問

命の道であることは理解する。ただ医療機関等に行

た際に只見町との公共交通を考えておかないと交通弱者は困ることになるが対応策は。

答

会津田島駅と只見駅を結んでいくような交通体制を三条市と協議し考えたい。

問

開通に対し、不足している対応策は。

答

開通後に見込まれる来訪者の受け入れ体制を整えることが優先課題である。駅前複合施設整備を進め、宿泊受け入れ人数を増やすことが必要だと思っている。

問

開通による、メリット、デメリットその対応策は。

答

メリットとして救急救命体制の向上が最も期待される。首都圏への移動時間の短縮等、町民の利便性の向上も同様である。デメリットは日帰り、素通りによる観光消費の流出、若者を中心とした世代の転出、ストロー化が懸念される。

問

メリットは理解できる。デメリットには道路事情がある

と考える。町として関係機関に狭隘区間の整備を求める必要があるのではないか。更に防犯上の観点から防犯カメラの増設も検討すべきでは。

問

事件事故が起こってからでは遅い。順次増やしていき、防犯カメラ等の設置看板だけでも抑止力があると考える。

答

防犯カメラ設置看板も有効だと考える。検討していきたい。

*他にJＲ只見線の今後について問う。



悲願の八十里越開通

集落の水路等の維持対策は

答 情報共有を図り、支援策を検討していく

問 今、農業の形態が大きく変化

する中で、水路等の付帯設備の維持・管理が集落の大きな課題となってきた。どのような状況に状況を把握しているか。

答 人口減少や担い手不足などで普

請回数が増えている。集落の区長さんのご苦労がある。重機の借り

上げ、補助率の引き上げなど、要望を踏まえ改善に努めてきている。

各集落のご意見をいただきながら集落維持ができるよう、公民館等が窓口となり取組に努力していきたい。

問 集落の農地は高

齢化や不在地主化が進み、土地に関して所有者意識が薄れてきていると感じる。先

に策定された「地域計画」のなかで後継者がいないという状況も多いのではないか。

答 不在地主化、非

農家の方が相当増えている。土地への無関心化、希薄化が進んでいる。集落が守っていきたいという農地については、集落と一緒に考えていきたい。

問 各集落において

中山間地域直接支払制度、多面的機能交付金制度に取り組みことで農地や水路の維持・保全に有効な制度と考えるが、取り組んでいない集落もあるようだが現状は。

答 大変有効な制度

である。認識している。様々な要因で

取り組まれている集落があるので、区長さんや農業者含めて取り組まれるよう働きかけていきたい。

問 田、畑を耕作す

るうえで、有害鳥獣対策が喫緊の問題であり、新たな有害鳥獣対策も必要でないか。また、捕獲の罟等の見回り確認のための安全対策として、センサー機器などの導入を捕獲隊（猟友会）と検討を願いたい。有害鳥獣対策も農村環境を守る大きな課題である、

答 現在、獣害対策

など大きな環境変化がある。ひとつずつ集落の方々と知恵を出しあい、制度設計含め取り組む。基本は農業を守る、生産、環境基盤を整えていくことが行政の役割だと考える。



集落環境の保全、管理は、共同作業が大きな力！！



のぶ あき ざわ や
矢沢 明伸 議員

選択肢のある 教育環境を

答 地域の声を受け止め充実に努める



かん
菅 家

ただし
忠 議員

問

私たちが目指すべき目的（＝子どもの豊かな学びと成長）を明確に定義すれば、それを達成するための手段を増やせるのではないか。

答

現在、只見中学校の保護者・生徒のアンケート評価と、只見高校卒業生からの評価の間に大きなギャップがあるのでは。

問

私が中学校だった頃を振り返ると、当時の先生は善意で進学校を勧めてくれた。我々は進学校に行くことが、あたかも良いことで成功であると思いがちだが、その価値観の過渡期にいると考える。生徒指導への実情は。

答

中学校の先生方に高校の良さや地域で学ぶ意義を知ってもらうことは非常に大切だ。校長とも情報を共有し、中高がさらに連携を深めることで、地域での学びの価値を共有した進路指導に努めたい。

問

リーダーの違いは「いつなのか」の時間の捉え方が大きいと考える。小水力発電事業は、単なる時間的経過（クロノス）ではなく、時が満ちたという観点（カイロス）で言う、なぜ今なのか。

答

河川占用料が地域に還元されない歴史に加え、国の方針や補助金、専門家との関係構築など、調査に着手するための条件が整った。まさに今、時が満ちたタイミングであると判断した。

問

小水力はあくまで手段である。例えば「電気代無料の町、只見町」という

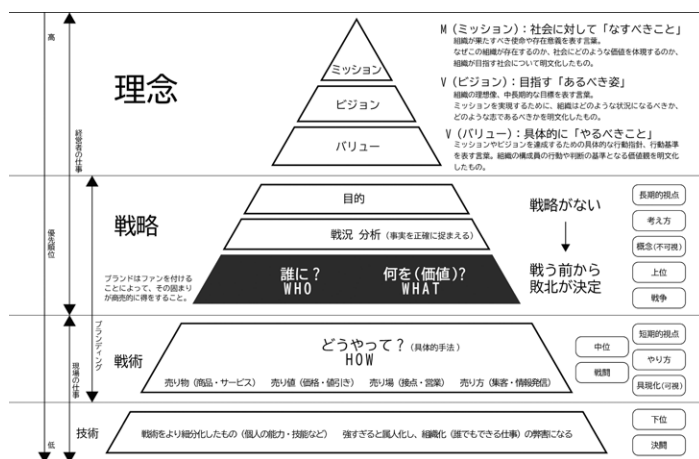
最高と最悪の リーダーの違いとは

答 将来のビジョンや価値が重要

ビジョンを掲げ、「町民に、物心共に豊かな暮らしを提供したい」という目的を町民と共有する。その後、実現するために無数に

る手段の一つが小水力発電。が適切な事業説明ではないか。

答 手段の達成に注視し、誰にどのような価値を届けるかという視点が不足していた。町民に伝わる分かりやすい言葉で、将来のビジョンや価値を説明していくことの重要性を再認識した。



教育環境整備の根本は

答 教育は町づくりの根幹である

問 教育を町づくりの中でどう位置づけているか。

答 すべては人であり、教育は町づくりの根幹である。

問 町の教育全体の構想をどのように考えているか。

答 第八次振興計画に掲げる「共に生き、共に想い、共に創る」を踏まえ、現在

策定中の教育振興基本計画を、本町教育のグランドデザインとして位置づける。

問 町の教育の軸となる考え方をどう整理するのか。

答 新たな教育理念はまだ整理されていない。これまでの理念を基本としながらも、教育振興基本計画の策定の中で、教育の

方向性をより具体化していく。

問 教育環境整備を進める目的は何か。

答 単なる施設更新ではなく、質の高い学びを保障し、地域とともに子どもを育てる教育環境を形成するための基盤整備。

問 ユネスコエコパークで学ぶ教育価値をどう考えるか。

答 本町は人と自然が共に生きてきた地域であり、豊かな自然環境そのものが大きな学びの資源である。只見ならではのESDやSDGsの学びを通じ、ふるさとへの誇りや愛着を育み、地域との関わりの中で自

己肯定感につながる教育を進める。

問 町民参画と熟議の場をどう位置付けるか。

答 教育環境整備においては、施策に基づく会議のほかに、ワークショップなどの場で多様な立場の方々が参画できるように工夫し、ともに考え、ともに育てていく視点が重要。

問 教育環境整備の進捗をどのように共有していくか。

答 プロセスを大切に段階に応じて情報公開し、多様な参画の場を通じて町民の意見を取り入れながら進める。

問 読書環境を支える公立図書館の役割をどう考えるか。

答 図書館を求める声は認識しており、その役割は大切だ

と考える。現在は公共施設の在り方を審議する段階にあり、土日も利用できる体制や仕組みも含め研究検討する。



未来は、今、育むものの先にある



ひら やま ま え み
平山真恵美 議員

子どものあそび場の整備計画は

答 今年中に方向性を決定する



すずき よし ゆき
鈴木好行 議員

問

整備する考えはあるか。

答

認定こども園整備計画では考えていない。現時点で新たな施設を整備することは困難である。

問

令和7年9月会議では、認定こども園整備計画の中で検討するとされた子どもの遊び場について、屋内遊戯施設は設置しないと説明された。また、各種計画から遊び場整備も削除されたが、今後の計画は。

ただみ川のものしり館

尾瀬沼を水源として流れる豊かな伊南川・只見川に育まれてきた自然や文化、生活を紹介しています。

水の郷 只見川公園

周辺の自然環境を再現し、植物や昆虫などの生き物にふれあえる自然環境の体験場です。

新緑や紅葉、夏にはせせらぎに入って水の冷たさを楽しんで下さい。

本来の目的に沿った利用促進を

答

小学校の統合や認定こども園整備に伴う空き施設の活用、公共施設在り方審議会での経過を踏まえながら、只見保育所は今後も遊び場の役割を持つ施設として、令和8年中に方向性を決定したい。

問

昨年的一般質問で「水の郷只見川公園の利用促進に努める」との答弁であったが、具体的にどのような利用促進を行ったのか。

答

いない。

現時点で新たな取り組みはして

問

7月に向け、利用できるような水の整備をお願いしたい。

答

安全性を考慮したうえで、検討する。

小学校統合後の 空き校舎利活用は

答 公共施設在り方審議会に諮問する

問

小学校統合後、只見小学校と明和小学校が空き校舎となるが、現時点で大きな利活用方針は決まっているか。

答

施設の将来方針（案）の策定に向け職員ワーキンググループを組織し、庁議を経て公共施設在り方審議会に諮問し、年内には方向性を定める。

問

ワーキンググループは、若い職員や子育て世代の職員で構成してほしい。

答

若い職員で構成したい。

問

只見小の在り方書の中に示されている利用案をどのように取り扱うのか。

答

答申書の内容も参考に考える。

八十里越開通に 向けた町の取組は

答 目的地として選ばれる
地域を目指す

問 令和9年開通に
向けたイベント
開催は、機運向上に効
果があると考えるが予
定は。

答 既存の祭りに
「八十里越」の
冠をつけるほか、PR
フラッグの設置を検討
している。

問 開通後の人流変
化に伴う防犯対
策は。

答 防犯カメラ15台
の設置に加え、

警察と連携したパト
ール強化で不安解消に
努める。

問 町を通過点にさ
せず、目的地と

して選ばれるための施
策はあるか。

答 観光で食べてい
ける町を目指す

考えに変わりはない。
JR只見線利用者や出
逢橋復旧を見据え、宿
泊施設を含む滞在につ
ながる体制整備を進め
ていく。

問 歴史的な道とし
ての「八十里越」
の保存・活用やガイド
育成の進捗はどうか。

答 暫定開通後に国
史跡申請を予定
している。林野庁の保
存第一の考えを基本に、
歴史を伝えるためガイ
ドによる古道活用を進
める。



つのだ 角田 まこと 議員



イベントの開催は町の機運向上に繋がる

町が管理・保有する 施設の未来は

答 審議会に諮り、年内には方向性を示す

施設の縮小や解体も含
め総合的に判断してい
く。

問 只見スキー場を
存続させるので
あれば、「らしさ」を前
面に出したイメージア
ップが必要ではないか。

答 ファミリーゲレ
ンデとして親し
まれてきた特色を生か
し、リフト更新による
長寿命化を図る。夜間
営業や新たなアイデア
の活用も検討し、存続
に努める。

問 町での滞在時間
を延ばし、地域
内消費につながる仕組
みを構築すべきでは。

答 観光客の滞在時
間延長は重要で
ある。駅前複合施設で
のイベント開催や宿泊
受入体制の充実など、
通過させない仕組みづ
くりを検討していく。

答 令和8年度中に
新たな公共施設
等総合管理計画を策定
予定である。将来世代
に負担を残さないよう、

朝日診療所の今後は

答 実現可能な基本計画を策定する



さか い ゆう いち
酒 井 右 一 議員

問

先般、本町で農作業中の重大事故が発生し、住民が重傷を負った。幸い朝日診療所の診療時間中であり、医師の迅速かつ適切な初期対応によってドクターヘリ搬送につながった。関係者によれば、現場での処置がなければ命に関わる事態となっていた可能性もあった。この事例は、朝日診療所が地域医療の重要な役割を担っていることを示す一方、休日や医師不在時に同様の事故が発生し

問

即座の救命医療が求められている時の対応マニュアルはあるか。また、その体制が住民に十分周知されているのか伺う。さらに、町長は昨年12月議会で「診療所を元の体制に戻したい」と答弁したが、その後も基本計画は示されておらず、医師確保も進展していない。住民が求めているのは、診療所の将来像に関する明確な方針である。入院機能の位置付け、土日祝

答

今回の重大事故について重く受け止めている。休日や医師不在時の対応、関係機関との連携、住民への周知体制について検証を進める。

答

現在、保健福祉審議会で審議を進めており、その答申を踏まえ、実現可能な基本計画を策定する。基本計画は策定後速やかに公表し、診療所の将来像と今後の方向性を住民へ丁寧に説明していく。

問

診療所を「元の体制に戻す」という方針に変更はないのか。

答

診療所を元の体制に戻したいという考えに変わりはない。しかし、医師不足や働き方改革の影響により、従来と同じ体制

を再現することは容易ではない。



求められる朝日診療所の将来像

駅前複合施設、 内容の再検討を

答 暮らしを支える機能に
変更はない

問 ドラッグストア
からコンビニへ
変わったのはなぜか。

答 基本計画にはそ
れらの機能が必
要であり、町民の日常
の暮らしを支えるとい
う大切な機能が盛り込
まれているため特に目
的自体が変わったもの
ではない。

問 昨年改訂された
基本計画には
「食料品、薬、日用品
等」と記載がある。ド
ラッグストアの店内写
真もイメージとして掲
載されている。薬への
ニーズにどう応えてい
くのか。

答 コンビニであつ
ても薬へのニー
ズを捉えた品揃えがで
きないか検討をお願い
している。

問 施設の開業時期
はいつか。

答 実施設計に着手
できておらず、
時期は示せない。

問 とはいえゴール
が設定されない
ことには前に進めない。
心づもりとしての時期
はないのか。

答 来年度中の建設
着手を目指すた
い。

問 交差点四角への
出店希望と示さ
れたが、これは大幅な
計画変更だ。基本計画
の再改訂は考えている
か。

答 実施計画の変更
で実務的には対
応可能と考えるが、内
部で検討したい。

問 チェーンストア
空白地帯である
奥会津を虎視眈々と狙
っている、リサーチを
開始している事業者は
いるのではないかと考
える。わざわざ町が設
備しなくともそういう
出店事業者に宅配サー
ビスを委託すれば済む
話ではないか。

答 もちろんその通
りであるなら同
感だ。しかしいつ、ど
んな事業者が入ってく
るかもわからない不確
実な状態でただ待つこ
とは立場上でできない。

問 急ぎたい気持ち
は理解した。だ
とすればこの事業全体
の進捗が遅すぎる。

答 計画もだが事業
者探しに時間が
かかった。

問 ドラッグストア
ならまだしも公
金を投じてのコンビニ
誘致ならば、同じ駅前

エリアで営業されてい
るコンビニ事業者と競
合するため、看過でき
ない。民業圧迫ではな
いか。

答 両方とも共存で
きるのが望まし
い。共存のあり方は今
後検討し話し合いをし
たいので、ぜひご理解
いただきたい。



コンビニ誘致に公金、妥当性に疑問



め ぐろ みち と
目黒道人議員

湯ら里の経営改善と説明責任は

答 審議会を経て抜本的な改革を



さいとう たけし
齋藤 猛 議員

問 新たな経営改善計画は、策定されたか。

答 令和8年5月13日に湯ら里から経営改善計画書の提出を受け、6月4日に内容について直接説明を受けた。提出された経営改善計画について妥当性を判断した結果、現時点では新たな資金援助を議会へお願いできないと判断した。

問 町長の責任と経営状況の認識は。

答 取締役としての責任は認識して



季の郷・湯ら里

いる。経営状況については、単に企業単体の問題ではなく、地域全体の宿泊環境なども含めて総合的に考える必要があると認識している。

問 今後の方向性をどのように考えているか。

答 今議会に提案している審議会を経て、場合によっては条例改正を含む抜本的な改革に着手する内容を、精査の上議会に説明する。

只見スキー場 リフト更新事業は

答 財政負担に配慮した維持管理を

問 リフト更新後の運営方針は。

答 冬期間が長い本町において、住民の健康づくりや子どもたちの教育、雇用の場として重要な役割を担っている。学校統合後においてもスキー場を利用する児童数に大きな変化はないものと認識している。

問 将来の負担の考えは。

答 公共施設等総合管理計画との整合性を踏まえ、現計画の中で将来方針の見直し・更新を行っている。今後は財政負担にも十分配慮しながら、今年度・来年度にかけて設

備の長寿命化を図り、計画的な維持管理を進める。

問 議会・町民への説明は。

答 予算の確保に至るまでの説明が十分だったかという意見を受け止める。今後は全員協議会や常任委員会等も含め、事前説明を丁寧に行っていく必要があると考えている。町民参加による施設のあり方の検討や意見交換の場の設定について、必要に応じて検討する。



只見スキー場のリフト



ブナりん

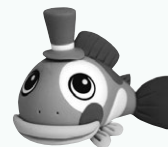
教えて! 議会のこと

Vol.48



アカショウちゃん

予算の修正案ってなあに?



イワっぺ

只見町キャラクター ©Tadami

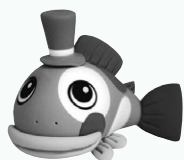


ブナりん

3月会議で予算の修正案が出されたけど、あれは、なあに?

議長

よく見てくれてるね。まず、役場の人は予算を提案する仕事、議会はそれを良いか悪いか判断する仕事なんだ。ここはいいかな?



イワっぺ

うん、大丈夫!

議長

その年の初めに、役場の人から「このぐらいのお金を使いたいです」と大きな予算が提案されるんだけど、その中に「これはどうしてもダメだよ」と思うものがあったら反対したいよね。

アカショウちゃん

うんうん。



議長

けど僕たち議員は、全部に対して賛成か反対しか言えないんだ。だからほとんどは賛成だけど、ここだけはどうしても反対と思っ

たら、議員の人がそこを修正した予算案を作れば提案できるようになっているんだよ。その作られたものを、予算の修正案っていうんだ。

ブナりん

なるほど、大変そうだね。修正案を作らずに反対したらダメなの?

議長

反対してもいいよ。ただね、只見町の全体の予算は60億円ぐらいあるんだ。100万円の仕事に反対したいからって、60億円も全部反対すると困る人が沢山でそうでしょ。だから自分の考えを適切に反映できるような仕組みになっているんだよ。議会ってよく考えられているよね。

ブナりん

そうだね。教えてくれてありがとう!



只見町議会中継は、
只見町議会ホームページから
視聴できます。



私の好きな只見町



只見高等学校

3年 吉津 瑞希

私は只見町の自然と人とのつながりの温かさが好きです。普段見ている

景色や地域の方との交流も只見町ならではの魅力だと思っています。
進学や就職をきっかけに町を離れる人もいますが、離れて初めて気づく良さもたくさんあると思います。私自身も進学のため只見町を離れる予定で、寂しく感じています。残りの只見町での時間を

有意義に過ごしていきたいです。

そして町を離れた人が「また戻ってきたい」と思える魅力あふれる町であり続けてほしいと思います。

ひとこと

進学先で新しいお友達ができたら、ぜひ遊びに連れてきてください。気に入ってくれると思います！

私の只見町



只見高等学校

3年 船木 翔空

私が只見町で好きなところは、自然がとても豊かなところです。春は桜やこぶし、ヒメサユリなどに彩られ、夏はブナの

木々が生い茂っています。秋にはブナ、カエデ、ミズナラなどの美しい紅葉を楽しむことができ、冬には雪景色が広がり、雪食地形と呼ばれる珍しい自然景観を見ることがができます。また、只見川や山々の景色も美しく、見ていると心が癒されます。さらに、地域の人たちが温かく、早乙女やおんべなどの伝統や文化を大切

ひとこと

只見の自然にとっても詳しくて感じました！これからも大切にしていきたいです。

編集後記

今年は雪解けもはやく新緑の季節もあつという間に終わり、真夏のような暑さと涼しさの繰り返しで、みなさん体調管理はいかがですか。

今年の4月から議会内の担当が変更になり、今号（議会日より）から新しい広報広聴常任委員会での編集となります。7月初めには福島県町村議長会による議会広報誌のクリニックが行われました。この中では、只見町議会だよりを提出し専門家による意見を聞きました。町民のみなさんにより解りやすい議会だより発行に取り組んでまいります。

（山岸国夫委員）

発行責任者

議長 佐藤 孝義

広報広聴常任委員会

委員長 目黒 道人

副委員長 菅家 忠

委員 山岸 国夫

委員 齋藤 猛

委員 平山真恵美

委員 角田 誠